21世紀、市制施行50周年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

本市は、二十一世紀の幕開けとなる一月一日で市制施行五十周年を迎えました。

新世紀を明るく夢にあふれたものとするためには、子どもやお年寄り、女性など一人ひとりの人権が尊重される社会の実現と、自然と共生し環境にやさしい循環型の社会への転換、さまざまな分野で大きな力となるボランティア活動の支援などに力を注いでいかなければならないと考えております。

そこで昨年から、これらをテーマに、さまざまな市制施行五十周年記念事業に取り組んでおります。男女共同参画社会についての講演会や意見交換など充実したメニューで大盛況だった『「女と男」ふれ愛フェスタ』をはじめ、市内外の各地で人権啓発講演会を実施いたしました。そして、「食」を通して健康や環境を多角的に考えるシンポジウムのほか、記念事業の仕上げとなる一月十三日の記念式典では、有史以来人類と共生してきた里山の重要性を見つめ直す講演会を開催いたします。また、市内の福祉施設や文化施設、公共施設を結ぶボランティア支援バス（仮称）の試験運行を行い、「癒しの福祉ゾーン」にボランティア支援センターを作るための調査なども行っております。

さて今年は、荻川ポンプ場の建設を急ピッチで進め、荻川地区の水害対策に全力を挙げて取り組んでまいります。また、この春に完成する新津駅東西歩行者道に引き続き駅周辺整備を進め、駅を中心として市街地の活性化を図るほか、にぎわいと交流のかなめとなる新潟薬科大学の移転開学、それを核としたバイオリサーチパーク構想の推進など、第三次総合開発計画の中の施策を着実に実行していきたいと考えております。

今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご発展、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新津市長　**湯田　幸永**

平成13年　元日　新年のごあいさつ

個の時代の「すきま」を埋めるボランティア

新年あけましておめでとうございます。二十一世紀の幕を開ける平成十三年の年頭にあたり、市民の皆様のご健勝をことほぎ新年のごあいさつを申し上げます。

折しも今年は、二十一世紀の幕開けと市制施行五十周年が重なる節目の年となりました。明るく希望に満ちた新しい世紀の行く先を見つめ、新津市も新たな時代に向けた歩みを進めていくこととなります。

新世紀は、規格大量生産の近代工業社会から、多様な智恵を基盤とする社会に移っていくといわれています。より多く、より大きな豊かさの追求から、互いの個性を尊び楽しさを第一とする時代を迎えます。個の時代は、選択の拡大した社会であります。現在は、市民の必要とするサービスは企業なり自治体が提供していますが、個の時代は、自治体や企業活動によってカバーしていたサービスでは対応できない「すきま」が生じてくるといわれます。企業は採算の取れるサービスしか提供しませんし、自治体は公平、公正な画一的サービスの提供に限定されます。

こうして生じる「すきま」を埋めるのが、市民の智恵と創造性に富んだ自発的（ボランタリー）な活動、すなわちボランティアです。

新世紀は、個人の地域社会における存在の確認と自らの美学を具体化する活動として、ボランティアが社会活動の重要な部分を占めることになると思います。

議会は、今までも市民の皆様の自発的な取り組みに対し、積極的な協力と参加を通じご支援申し上げてまいりましたが、本年も今まで以上に市民の皆様と連携を強くし、その職責を果たしてまいりたいと存じます。

どうか本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

新津市議会議長　**古田　穣**

お買物、ご用命は市内で

おいしさバツグン
おみやげ、おつかいものに！
田舎の杵つきもち
笹だんご・ちまきもあります。
年中無休
森林農園（新津市福島69　☎0250-24-3216）

ハーモニカ教室
・大人の方対象のコースです。
・第1・3金曜日
10：00～12：00
・月2回 4,500円（税込み）
楽器が苦手な方、初心者の方でも大丈夫です。
レッスンは、古町センター（新潟市本町6　北光社ビル2F）
"60才からのピアノレッスン"　カワイミュージックスクール新津（新津市本町1-6-2）
お待ちしております。　0120-300-378

今年は巳年

約二千七百種も生息

蛇は爬虫類へび亜目の動物で、トカゲと同じ祖先を持つといわれています。

体は細長く、四肢はありません。細い舌の先端は二またに分かれていてよく動きます。こんな異様な外見から、蛇を嫌う人が多いようです。

蛇は温帯、熱帯、亜熱帯に多く生息し、アラスカ、シベリアなど寒い地方にもいます。全世界に約二千七百種もいるといわれています。

蛇は悪者？神？

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が八つ尾が八つ、体の長さは八つの谷を越えるほどだったといいます。そのオロチが娘を食いにきて、スサノオノミコトという神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。また、水の神として信仰されたり、家の守り神として家に住みつくのを喜んだりする例もあります。

このように、蛇は悪者として恐れられてもいますが、神としてあがめられることもあり、いろいろな話が世界各地に伝わっています。

また、毒蛇が恐れられ、嫌われるのはもちろんですが、それを薬用に使う例もあり、強壮剤としても珍重されています。

蛇の絵に足を書きたす

蛇は古くから人間とかかわりが多い動物だけに、蛇に関する故事やことわざもいろいろあります。

「蛇足」。これはよく知られている言葉で、日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

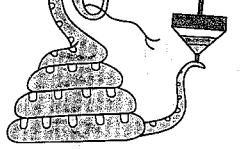
昔、楚の国の役人が、蛇の絵を一番早く書いた者が酒を飲むことができるという競争をしました。一人がいち早く完成したのにも関わらず、時間に余裕があったので足を書きたしてしまい、負けてしまったという話です。

そのころから、あっても意味のないもの、余計なことという意味に使われています。

心豊かに暮らせる年に

「蛇穴を出づ」という言葉もあります。冬眠していた蛇が、春暖になって地上に出てくることをいいます。

二十一世紀の始まりの今年は巳年。低迷していた景気から脱出して春を迎え、みんなが安心して心豊かに暮らせる年にしたいものです。



言葉の履歴書　鏡開き

「かがみ」は光の反射を利用して、姿や形を映して見る道具。語源としては、光の赫やきを見る「赫見」の意、あるいはものの面影を見る「影見」の転とする説があります。

青銅など金属製のかがみ（鏡・鑑）は、中国から渡来したもの。「鏡」は竟（ものの姿形）を映す金属器を指し、古くは金属の監（水の入った盤）をのぞく「鑑」が使われました。ガラスを用いた鏡がヨーロッパで普及したのは、十七世紀以後のことです。

日本では古代から、鏡は神社の神聖な祭具の一つとなってきました。

「智恵の鏡」は智恵のすぐれたことを鏡に例えた表現。また、「昔は今の鏡」といえば、歴史上の出来事が、現代でもお手本となる意味に用いられます。

鏡のように円い大小の餅を重ねた「鏡餅」は、新年用の「お供え」。江戸時代から正月二十日（のち十一日）には、鏡餅を割って雑煮や汁粉にして食べました。「割る」の忌み言葉「開く」を使う「鏡開き」の風習は、今も行われています。

お買物、ご用命は市内で

自然治癒力強化　生活医療サポート
不思議な電気石「トルマリン」
トルマリンテープ（貼るだけで）腰痛・肩、ひじの痛み・高度・放医病 便秘・神経痛・花粉アレルギー解消
（入れるだけで）水道の水が変わる。身体にいい水・生活が長持ちする。
クエーサイト解凍
無料体験実施中
冷え取り健康法　足湯
こんなことでお困りの方、まずはご来店ください。
リウマチ・冷え性・ぜんそく アトピー・肝臓、腎臓の機能障害改善 消化器系疾患・免疫機能向上・不眠etc
元機堂　新津市本町2-5-31（第四銀行向かい）☎0250-25-3646

水まわりの専門店　見積無料
排水管・下水・トイレ・台所・風呂のつまり・水もれ修理・改造工事
合併処理及び浄化槽管理・清掃
各市町村水道・下水道指定工事店
（有）浄化槽技術センター
新津市小口878-2
☎22-2530(代)　F22-2510